

「本邦におけるリツキシマブのループス腎炎に対する 使用実態に関する後ろ向き調査研究」 について

筑波大学附属病院膠原病リウマチアレルギー内科では、標題の調査を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

本調査では、本邦におけるループス腎炎に対するリツキシマブの使用実態を後ろ向きに調査し、その使用方法、効果および安全性を明らかにすることを目的としています。

② 研究対象者

2019年6月までにループス腎炎と診断され、ループス腎炎の治療の目的でリツキシマブの投与を受けた、あるいは受けている患者様

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年1月31日まで

④ 研究の方法

この研究では、当院において該当する調査対象患者に関する下記の臨床情報を診療録より調査票に記入してデータ集計施設に郵送し、解析が実施されます。

⑤ 提供する情報の項目

患者背景、リツキシマブの用法・用量・用量の選択理由、リツキシマブの有効性、安全性に関わる情報

⑥ 情報の第三者への提供について

当院で得られた情報は、研究事務局である全薬工業株式会社を介して、解析施設に提供されますが、氏名のイニシャル以外の個人情報提供されることはありません。

⑦ 情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 膠原病リウマチアレルギー内科 准教授 松本 功

⑧ 研究責任者および研究代表者名

研究責任者：筑波大学附属病院 膠原病リウマチアレルギー内科 准教授 松本 功

研究代表者：産業医科大学医学部 第1内科学講座 教授 田中 良哉

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：膠原病リウマチアレルギー内科 近藤 裕也

電話： 029-853-3186（膠原病内科医局、平日 9:00～17:00）

029-853-3525（病院防災センター、上記以外の時間帯）

FAX： 029-853-3186